September 2018

KURETAKE くれたけ

Vol.6

［くれたけ］
2018年9月発行
発行所：呉竹医療専門学校呉竹会事務局
〒330-0854
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1
TEL：048-658-0001

呉竹医療専門学校 第9回 スポーツ大会 開催報告

平成30年5月29日（火）に上尾市民体育館にて呉竹医療専門学校第9回スポーツ大会が開催されました!!

当日は5月にもかかわらず、よく晴れた暑い天気で、体育館が熱気に包まれる中でも生徒の皆さんはそれに負けないほど闘志を燃やしていました!!

今年は例年とは異なり、新スポーツのドッヂビー（フリスビーで行うドッヂボール）とソフトバレーボールでクラス対抗戦が行われました。生徒の皆さんも最初はドッヂビーで使用するフリスビーが思ったように飛ばず、扱いに困惑していましたが、やり続けている内にだんだんと慣れていき、最後には白熱とした良い試合が展開されました。クラスみんなで参加できる競技のため、終了後のアンケートでも楽しかったという意見が多くありました。

クラス対抗戦の他にも両科入り乱れてのエキシビションマッチも開催され、負けてしまったクラスからも、もう一度参加者が出場して楽しんでいました。

優勝したクラスは、【ドッヂビー：Ⅰ部柔道整復科　1年1組】【ソフトバレーボール：Ⅰ部柔道整復科　3年1組】でした!!

表彰式の後も全員が笑顔を見せる大いに盛り上がった一日でした。

来年は記念すべき第10回大会となりますが、果たしてどのような戦いが行われるのか、今から楽しみです。

平成30年度 定期総会・同窓会

平成30年4月29日（日）に、呉竹医療専門学校呉竹会「定期総会」が開催されました。

「定期総会」の後は例年通りパレスホテル大宮で「同窓会」が行われ、数々の料理が並ぶ中、新卒業生を含む総勢90名の呉竹会員が集まりました。卒業後開業した方や、在学中は思いもよらなかったフィールドに道を開いた方など、皆さん様々な活躍をされておりました。

教職員も多く参加しており、恩師と過ごす久しぶりの時間に、閉会後も別れを惜しむ姿があちこちで見かけられました。

次回同窓会のご案内

呉竹医療専門学校呉竹会では、毎年1回、定期総会ならびに同窓会を開催しております。呉竹会員の皆様はどなたでもご参加頂けますので、ぜひ交流の場としてお気軽にご活用ください。

次回開催予定
2019年6月頃（会場：未定、会費：未定）

呉竹会について

呉竹医療専門学校の同窓会組織である呉竹会は会員相互の親睦を深め、学校との連携を密にして、学校の発展並びに会員の資質と能力の向上を図ることを目的とした、在校生、卒業生及び教職員による組織です。本校に入学した時点より本会の終身会員となり、卒業後も会員として会のイベント等を利用することが可能です。呉竹会の運営については、年に数回開催される理事会のほか、定期総会にて検討、決定されています。

呉竹会の取組事例

- 会員名簿の作成
- 定期総会、同窓会の開催
- 公開講座協賛
- 呉竹医学会学術大会協賛
- 呉竹祭の開催
- 会報紙の作成、送付
- その他学校行事等支援（入学式、卒業式、柔道大会、同好会など）

呉竹会役員（敬称略）

会長	福島 聰一郎
副会長	山岸 克也、畠山 博式
理事	木村 憲司、瀬川 雄司、丸山 薫、城内 成一、阿部 香織、高松 幸輝、露久保 敦、大橋 右京、髙橋 圭太、中村 慶、山藤 みほろ、亀田 健夫、湊 龍志、春山 将慶、山田 真義、藤井 元喜、澤辺 美智子、櫻井 哲也、加茂 凌太
監事	羽鳥 貴紀
事務局	本多 修二、武井 良之、尾崎 萌、権田 良則、山口 嘉

第30回 呉竹医学会学術大会 開催のお知らせ

今回は記念すべき30回大会！今回も各種講演、研究発表、実技セッションなどを行います。皆様のご来場をお待ちしております。

開催日：平成30年10月19日（金）午前10時よりスタート
会場：呉竹鍼灸柔整専門学校（横浜校）

第8回 呉竹祭のお知らせ

今年も呉竹祭を開催します！模擬店・チャリティーあん摩マッサージ指圧・はりきゅう無料体験コーナー・メディカルクリニック健康教室など、イベントも盛りだくさんです！毎年盛り上がりを見せている白衣コンテストもありますよ。

卒業生の皆様もぜひ久しぶりに学校の様子を見に来てください。在校生が先輩達をお迎えします。

開催日：
平成30年10月14日（日）
午前10時～午後3時
会場：呉竹医療専門学校

公開講座のご案内

呉竹会では、会員および有資格者の生涯学習に資するため、公開講座を開催しています。

今年度の公開講座は右記の日程で開催されます。興味のある方は学校事務局までお申し込みください。

第1回

開催日： 平成30年9月23日（日）
午後3時10分～4時40分
講師： NPO 野球共育塾 理事長
能勢 康史 先生
テーマ： 「野球現場で活動するために必要なこと－キャリアデザインの観点から」

第2回

開催日： 平成30年10月21日（日）
午後1時半～3時
講師： JIN整形外科スポーツクリニック 所属
二瓶 伊浩 先生
テーマ： 「スポーツ選手の難治性鼠径部痛に対する治療戦略」

第3回

開催日： 平成30年11月23日（金祝）
午後1時半～3時
講師： 筑波技術大学付属東西医学総合医療センター 准教授
櫻庭 陽 先生

第4回

開催日： 平成31年1月27日（日）
午後1時半～3時
講師： からだ元気治療院 所属
川岸 直夫 先生

※第3回・第4回のテーマは決定次第HPに公開します

平成29年度 国家試験結果について

本校では国家試験合格に向けたカリキュラムで、開校以来平均9割を超える高い合格率を維持してまいりましたが、平成29年度の国家試験において初めて複数の学科で合格率が全国平均を下回りました。

平成29年度	あん摩マッサージ指圧師	はり師	きゅう師	柔道整復師
受験者数	51名	76名	76名	64名
合格者数	**51名**	**52名**	**58名**	**49名**
本校	**100%**	**68.4%**	**76.3%**	**76.6%**
全国平均	92.4%	73.9%	78.5%	78.5%

柔道整復師・きゅう師は昨年度から約15%の落ち込みとなり、はり師においては25%の下降と、今までに無い厳しい現実を味わう年となりました。この結果について本校としても厳しく受け止め、原因を分析すると共に指導体制が不十分でなかったかあらためての見直しを図り、万全の体制で試験に挑めるよう取組を行っております。

学生のフォロー体制の早期化、スクリーニングテストの実施、理解度にあわせた補習等の追加など、今まで以上に学生の傾向にあわせたフォロー体制を構築し、次年度の国家試験においては合格率を元の水準に回復できるよう、教職員一同取り組んでおります。

また、国試不合格者に対しても聴講制度やKuretake塾でのフォローを行っており、既卒者の合格に関してもサポートを続けていきます。

(株)三喜堂 インタビュー INTERVIEW

7月27日の朝日デジタルに「最低賃金賃金首都圏は千円目前？　中小企業は悲鳴」という記事が掲載されていた。既に読まれた方も多いと思うが、記事の一部を紹介する。

「今年度は最低賃金を全国平均で26円引き上げるべきだとの目安を、厚生労働省の中央最低賃金審議会がまとめた。引き上げ額は比較できる2002年度以降で最大で、3年連続で政権が目標とする引き上げ率3%を確保した。目安通り上がれば平均874円となり、最も低い県も750円を超えるが、より多く上がる東京都や神奈川県は来年度にも1千円を突破する。非公開の議論での大幅引き上げや地域格差の拡大に懸念の声も出ている。」

そこで最低賃金が目安通りに上がった場合を呉竹医療専門学校の生徒の通学圏で表1にまとめてみた。

表1

都道府県名	最低賃金
東　京	985
神奈川	983
埼　玉	898
千　葉	895
栃　木	826
茨　城	822
群　馬	808

この表を基に埼玉県の事業所で来年度の新卒を採用した場合の初任給（最賃法に抵触しない最低レベルの給与）を算定してみる。週労働40時間として1か月の労働時間が168～176時間、平均で172時間として計算すると172×898円＝154,456円となる。ただし、あくまでも完全週休2日制で1日辺り8時間労働を想定したもので、実際には毎月40時間の残業（毎日1時間の残業＋土曜日5時間程度の出勤を想定）があるものとすると、プラス898円×1.25×40＝44,900円で199,356円となる。

さらに社会保険の加入対象は、法人企業においては規模の大小にかかわらず、従業員が5人以上の個人事業の事業所も強制適用の対象となっている。月額報酬に健康保険が9.85%、厚生年金が18.30%を乗じて労使折半の負担となる。さらに雇用保険や労災保険もある。強制適用の事業所にもかかわらず、社会保険への未加入が発覚してしまった場合、最大過去2年に遡り、労働者と共に2年分の社会保険料を折半して納入することになる。そのうえ該当する会社は、健康保険法208条違反として「懲役6か月以下の懲役、または50万円以下の罰金」が課せられることがある。

プラス交通費の支給まで考えなくてはならない。いったい新卒を採用するに当たりいくら給与を支払えばよいのか、零細企業経営者受難の時代である。

さて、そんな状況においてここ数年本校の卒業生を毎年複数人採用しているのが株式会社三喜堂である。代表の福島總一郎氏を訪れ、これからの事業展開のヒントを探ってみた。

拠点は東武伊勢崎線竹ノ塚、駅改札を出て徒歩約5分。メインの通りから住宅地の路地を入ると、民家と公園に挟まれる「ふくしま整骨院・鍼灸マッサージ院」がある。誰が見ても商業に向かない場所での開業の理由を聞くと、以前は駅近接のメイン通り沿いのビルで開業していたが、諸般の事情で移転せざるを得なくなり、近場でやっと見つけた物件だった。住宅地での開業ということで反対の声も上がり、近隣住民に対して住民説明会を数回開催し、苦労して開業したそうだ。

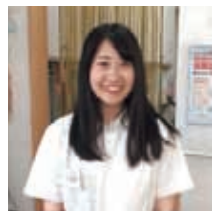
ここで、三喜堂の簡単な紹介をしておこう。

2003年11月　鍼灸マッサージ師の奥様と夫婦二人で開業。
2007年　1月　株式会社　三喜堂として法人登記。
2010年10月　現在の場所に移転。他に浦安で「いちご整骨院」を経営。
現在の社員20名。呉竹医療専門学校出身者は12名。事業内容は鍼灸マッサージ、柔道整復、訪問マッサージ、ディサービス等。

当日少々早く到着した私を待っていいたのが専務である福島氏の奥様、自由に写真撮影の許可をいただき治療所内に入ると、コンニチハのあいさつと共に満面の笑顔でスタッフが迎えてくれる。見た顔も多く、そしてその全員の笑顔が格別に輝いていた。営業用のスマイルか否かはその目を見れば一目瞭然である。

治療院の前で看板と同じポーズをとる福島社長。ここは通学路にもなっていて、毎日学校の行き帰りに児童が「看板の絵をみて、会長だぁ。」と大声で叫んでいるそうである。まさに将来の顧客の先取りである。

根岸 みづきさん 28年卒


関 久留望さん 29年卒

星 大樹さん 30年卒

待合には「振動型フィットネスマシン」が数台置いてあり、患者は来院すると自分の番が来るまで自由に使用できるようになっている。また、外には治療院名入りのワンボックスカーが3台置いてあった。送迎用に用意してあり、患者を自宅までお迎えに上がり、治療後はお送りしているとのこと。併設にリハビリ型ディサービスふくしま楽々館があり、こちらでも訪問マッサージの際に使用している。まさに来所を待っているだけでなく、こちらから出向いていく攻めの経営だ。

福島社長は「柔道整復の養成施設を卒業後就職した接骨院が、免許取得者は自分のみで先輩たちは全員無資格者。営業終了後はカンファレンスをすることもなく、すぐ居酒屋に行くような職場でした。しかも給料や業務時間についての不満を患者の前でも口にするような状態で、そこで勤務するのがつらくてしょうがなかったです。妻と二人で将来人を雇うようになったなら、みんなが幸せに笑顔でいられるようにしようといつも話していたのです。でも利益がでなくてはそれも絵に描いた餅になってしまいます。そこで、一人一人の売上高を数値化し本人に提示し、話し合って個別の目標設定を行っています。週休二日制度をとっていますが、その分出勤日には無駄なく業務が行えるようなシステムにしています。その結果、利益も上がり、従業員に還元することができ、正のスパイラルが生じています。当然のことながら社会保険も入っています。自分のことよりも皆が幸せになることが私たち夫婦の目標なんです。」と熱く語っていた。奥様も隣でニコニコしながら、強くうなづいていた。

五十嵐 司さん 29年卒

患者目線で応接する
折原 咲さん 30年卒

福島社長、先ほどのスタッフの笑顔を見れば目標は充分に達成していますよ。

「子どもが小学校に入学してからPTAの会長の職を賜っています。今日も会議で長引いてしまい大変でした。しかし、この仕事をしたことにより地域の人たちとより親密になれました。結果おかげさまでみなさん患者として来所してくれるようになりました。」

大企業や中小企業、会社の規模にかかわらず、「業績の好調な企業は社長がナンバーワンの営業マンである。」とは経営の神様の言葉である。

就職支援について

本校では在校生の就職を支援するため就職相談会などを開催しており、外部企業や卒業生とも接する機会が豊富です。そうした交流から就職先を決める生徒も多く、就職セミナーや就職相談会ではより多くの企業と面談するように勧めています。また、在校生・卒業生専用の「呉竹学園求人システム」を設けており、登録頂いた企業からの求人を、呉竹会員が簡単に閲覧することが出来るようになっております。

呉竹学園求人検索システムについて

呉竹会員のための「呉竹学園求人検索システム」は、学校ホームページからアクセス出来る「呉竹求人検索システム」で閲覧出来ます。
マイページの登録方法が分からない、パスワードを忘れてしまった方などは、学校事務局にご相談ください。ご相談は電話でも受け付けています。

平成29年度 卒業生就職率（H30.7.31時点）　**90.4%（就職希望者125名中）**

就職先企業一覧（敬称略・順不同）

(株)Global Oriental Medicine まちの整骨院/(株)HSコーポレーション ひらい整骨院・鍼灸院グループ/(株)MSG みんなの鍼灸整骨院/(株)アール はっとりはり・きゅう接骨院/(株)クマハラアスリートサポート/(株)グローフォース なまい接骨院/(株)シー・エム・シー /(株)ハリジェンヌ/(株)プレイシング平井鍼灸院/(株)メディカルホスピタリティおひさま整骨院/(株)伊豆山会さわやか鍼灸マッサージ院/(株)健康堂整骨院ホールディングス/(株)純誠会/(株)宝和たから整骨院/(有)三雅 きむら鍼灸/mio鍼灸整骨院/ReBody Craft(株) トリガー鍼灸・整骨院/あい・メディカルグループ/佐藤整形外科内科/西堀整形外科内科/うらわ整骨院/オレンジはりきゅう整骨院/カリスタ(株)/くまのみ整骨院/ことぶき接骨鍼療所/さくら接骨院/スマイル鍼灸接骨院/はづき接骨院/プラナ治療院/むさし鍼灸整骨院/リハプライム(株)/ル・ソレイユ(株)/ルーツアイランズ(株)/ローズの花　鍼灸・整骨院/わらく鍼灸整骨院/医療法人社団医秉会本郷整形外科皮膚科/㈱GENKIDO げんき堂整骨院 /㈱三喜堂 ふくしま整骨院鍼灸マッサージ院/久喜整骨院/銀座ハリッチ/恵真堂鍼灸整骨院/元気館/大宮東口整骨院/光和堂漢方薬局・鍼灸治療院/高橋はりきゅう整骨院/骨盤ばんばん整骨院/治し家 鍼灸院 /社会医療法人社団蛍水会 名戸ヶ谷病院/西大宮整形外科くれクリニック/赤羽東接骨院/大門接骨院/訪問医療マッサージ KEiROW/矢島整形外科/鍼灸接骨院IWAMOTO　他多数

卒業生短信

平成30年7月15日(日)に本校の鍼灸マッサージ科卒業生、小原史也先生の結婚式の2次会が行われ参加させて頂きました。

私は仕事の都合で少し遅刻してしまいましたが、当日は美しい奥様と会うこともできて、2人の幸せそうな姿に感動しました。また、会場には同期の卒業生も集まっていて、久しぶりに顔を見ることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。このような場に参加できることはとても光栄なことであり、嬉しいことです。

会場ではビンゴゲームなどで盛り上がることはもちろん、私に話しかけてきた他の出席者の方から「小原先生に施術してもらっています。とても効果もあって楽になります。」という声もあり、嬉しいという気持ちと同時に負けてられない！という気持ちにもなりました。(笑)

卒業生たちの近況報告などの話も聞くことができました。治療院に勤務し日々頑張っている卒業生、すでに開業している卒業生、今後開業予定という卒業生、結婚・入籍をした卒業生など、学校を卒業して3年目で色々な方向に動いているのを感じました。会話の内容もプライベートのことも話しますが、やはりそこは流石に施術家の卒業生の先生達です。患者様に対しての対応や、施術内容の話、今後の展開・展望など、とても濃い充実した話ができました。1つ分かったことは、卒業生は色々な方向に進んで様々な考えはあるけれど、皆が目の前のクライアントに対し、何がベストだと考え、一生懸命取り組んでいるということです。

私は楽しい時間を過ごしたとともに、とても刺激を受けた時間でもありました。教員と卒業生という関係性よりも、鍼灸あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師として、業界を盛り上げていく同じ仲間としてやっていきましょう！！

この記事を読んでいる卒業生の皆様、お忙しい日々をお過ごしと思いますが、同窓会などを通して是非教員に会いに来てください。教員は内心嬉しいものです！(笑)そして、近況報告など色々な話をして下さい。教員は刺激を受けます！それがまたモチベーションになっていきます。疲れたときは学校に来てください！教員が話を聞いてくれます。

また、同窓会などで久しぶりの仲間に会い、横の繋がり、縦の繋がりを作りましょう！それがいつかきっと自分の財産になるはずです。

最後に、小原！結婚おめでとう！！末永くお幸せに！！！

（黒田 達夫　記）

第30回 上海中医薬大学 短期留学 報告

7月29日(日)成田空港第2ターミナル東京校15名、横浜校6名、本校3名 合計24名　解剖実習コース・総合コースⅠ(鍼灸・推拿・解剖見学)・総合コースⅡ(鍼灸・薬膳・解剖見学)の3コースでの実施となった。

今回は卒業生の参加を認めたため参加回数4回のベテラン学生を交え、東京校斎藤校長、柔道整復科丸山先生、事務員由井さんと本校鍼灸科坂本收司とツアーコンダクター2名で記念すべき30周年の短期留学が始まった。

前日の台風の影響で空港は大混雑、出国に時間がかかったが、3時間ほどの飛行で無事、中国上海へ到着した。大学へ直行し開講式セレモニー。大学副学長から挨拶をいただいた。大学の博物館見学。市内観光(外構、南京東路、新世界)後、レストランでの夕食。班ごとに食事と自己紹介と班長を決めて、ホテルへ。これからワクワクの始まりである。

7月30日(月) 2日目

ホテルの朝食はご飯、味噌汁も用意されているバイキング。参加学生の評判も上々で食欲を満たしていた。

大学到着後、解剖コースは機械出しの準備でメス・ピンセット・ハサミ・鉗子を用意して実習は御献体に対する感謝と尊敬を込めて黙祷から始まった。総合コースは病院実習。日本とは異なる病院風景に鍼灸治療が中国国民に浸透している様子を感じる事ができた。午後は大学へ戻り、鍼灸基本手技・灸頭針・吸い玉実習など初日の実習を終了した。その後市内のショッピングモールにある豪華なレストランで大学主催の歓迎夕食会のもてなしを受けた。毎年ご馳走を大盤振る舞いしていただいている。

7月31日(火) 3日目

解剖コースは頸部・腹部の剖出。総合コースⅠは推拿外来。総合コースⅡは中医診断学。今年度ははじめての試みで大学の学食で昼食を取ることにした。学食スタッフとコミュニケーションを取りながら、色々なメニューを注文していた。午後は、背部の剖出・推拿実習・薬茶、薬酒の作成。研修終了後のオプショナルツアー(ナイトクルーズ)に参加する学生は上海の夜を楽しんでいた。

8月1日(水) 4日目

解剖コースは上肢・下肢。総合コースは痩身美容鍼灸・スポーツ鍼灸の実習。お昼休みを短めにして解剖棟の3階解剖経穴博物館見学。ホテルに戻りバイキングでの夕食後、上海雑技団観劇。盛りだくさんの内容にブラボーの声が。

8月2日(木) 5日目

解剖コースは胸腔・腹腔。総合コースは小児推拿・スポーツ推拿・薬膳レシピ・薬膳料理の実習。

午後3時30分より呉竹学園・上海中医薬大学友好共同30周年記念大会が催された。

世界各国から留学している学生達20数名も出席して調印式、記念プレート交換、記念品交換など式典が行われた。学術交流として何金森教授から「一本鍼で絆を築く」と題して呉竹学園とのエピソードと留学生の臨床指導について講演をいただいた。呉竹学園からは坂本收司が「日本鍼灸の現状と歴史」についての講演を行い、途中建石事務長を舞台上に上げる無茶振りなどをしながら賑やかに終了した。

8月3日(金) 6日目

最終日解剖コースは関節各部位・脳と脊髄。総合コースも解剖見学実習で筋肉モデルや内臓モデル(もちろん本物)などで実習を行い、「来たときよりも綺麗にしてお返しする。」ワールドカップ日本代表のロッカールームになぞらい後片付や清掃などを丁寧に行った。ホテル到着後、最後のイベント謝恩会。リハーサルも入念に行い最後の夜を楽しんでいた。修了証書授与式では皆さん誇らしげに写真を取られていた。今回は特別ゲストとしてマレーシアからの留学生が太極拳や二胡演奏・歌などで我々を楽しませてくれた。解剖コースの学生はクラリネット・歌。総合Ⅰはラジオ体操 。総合Ⅱは着付け・羽根つき・書き初めなどで盛り上がった。坂本と駒林君による柔道実技で肩関節を脱臼した(ネタ)ため、丸山先生による整復と包帯固定で柔整実技を披露した。

8月4日(土)、7日コースは帰国。台風の影響で到着が少々遅れたようだが無事に帰国できた。8日コースはオプショナルツアーで杭州へ、歴史を感じるツアーであった。

総括: 30年と一口に言ってもその歴史には人と人との友情がある。先人が作り歩いた道を後輩の我々が整備し、街道には花を植え、未来に繋がるハイウェイとして新たな友情を育んで行きたい。

☆**追記:** 解剖コースは機会があればぜひ柔整科の生徒に経験して欲しく思う。

（坂本 收司　記）

学生の声

「来てよかった」

鍼灸マッサージ科　1年　駒林　拓也

今回中国研修で、新しい外国の仲間達と出会い、交流を通して国際理解を深める貴重な経験をさせていただきました。

私は中国に対して「汚い、ぼったくり」など行くのを辞めようか迷うほど、マイナスイメージを持っていました。しかし、それは浅はかな偏見だったのです。上海の街は整備され、スマホ1台で何でも出来てしまうキャッシュレス化した近未来都市でした。

現地の方と言葉はほぼ通じませんでしたが、互いに身振り手振りで理解し合いたいという気持ちを感じ、心から「来てよかった」と思いました。多くの学びと共に、一緒に解剖を学んだ仲間はもちろん、沢山の中国人の友達と、限られた時間の中で色々な意見交換をしました。私にとって、世界観が変わるほどの衝撃でした。

貴重な場を与えていただいた、先生方、仲間、お世話になった方々、そしてご献体を提供してくれた大体老師とその家族の皆様に心より感謝致します。

私はこの経験を活かし、新たな仲間とともに夢に向かって突き進んで行きたいです。

「とにかく楽しかった中国研修」

鍼灸マッサージ科　1年　島野　百合子

私が参加したのは「総合Ⅱ鍼灸・薬膳コース」でした。印象に残ったのは、病院内の見学(鍼灸科・漢方薬局)、中国鍼の実技授業、薬膳の調理実習など同じコースのメンバーと行う授業は、現在、日本で勉強している感じと違い、新鮮でとても楽しかったです。また、通訳の女性が一生懸命でとても可愛らしく、彼女を見るたび私も勉強頑張ろう！という気になりました。

そして、なにより楽しかったのが他校の生徒さん達との交流でした。研修がちょうど30回目という節目だったせいか、イベントや自由時間も多く、沢山の方々とお話する機会に恵まれました。皆さん、勉強熱心で今まで気づかなかった東洋医学の面白さに気づくことができ、正直、研修ということを忘れてしまう程楽しかった中国研修。また来年も行きたいです！

「上海中医薬大学へ行ってきて」

鍼灸マッサージ科　2年　佐崎　あかり

7月末から8日間、上海中医薬大学へ行ってきました。学生の内に出来ることは何でもやろうと思っていたので、日本では行えないという解剖コースに決め、2年生になるのを待って申し込みました。ご献体を前に自分がどう感じるのか不安はありましたが、すぐのめり込み、具合が悪くなる暇もありませんでした。夕方からは、上海の夜景や上海雑技団を見に行くなどツアーが選べ、最終日は1日各々好きなツアーを選んで観光もしっかりできました。

上海を満喫するのも勿論ですが、この機会に知り合った他学年、他校の方たちと交流できたことも大きな経験でした。同じ目標をもって勉強している者同士、打ち解けるのも早かったように思います。疲れていても夜には一緒に買い物や外食に行き、部屋に集まり遅くまで話し込むこともありました。今は呉竹医学会でお会いできるのが楽しみでなりません。あっという間でしたが、学校生活で忘れられない大切な経験となりました。

坂本先生をはじめ、引率くださった先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

キリマンジャロ登頂記

本校鍼灸科科長で山岳同好会の顧問である小川裕雄氏は登山家として日本の山々を登っているが、今年は念願の海外登山遠征を行った。以下に本人の登頂成功記を掲載する。

2018年8/5～15夏休みを利用してキリマンジャロ登山に挑戦しました。

日本で一番高い山は富士山3,776 mですが、キリマンジャロは東アフリカ、タンザニア連合共和国にあるアフリカ最高峰の5,895mです。

2009年に“世界の果てまで行ってQ”でイモトさんがキリマンジャロに登った事で、キリマンジャロの登山者数が一気に跳ね上がりました。また、最近では俳優の桐谷健太さんの登頂がNHKで放映された事でも話題になりました。

今回、日本人のほとんどが利用するマラングルートでなく、難易度は上がるものの、マチャメルートを選択しました。

マチャメルートは、キリマンジャロの山麓をテント泊しながら西側から東側に半周して、最後に真夜中に出発し早朝頂上に立つという6泊7日の山行で、植生も豊かで変化に富んだコースになります。

キリマンジャロは3つのピークからなります。その中の最高峰がキボ峰で、キボ峰の最高地点をウフルピークと呼びます。登頂成功率5～6割と言われる中、最高峰ウフルピークに立つことができました。

以下、登山で感じた若干のことを思いつくまま記すこととします。

登山第一日目　よく整備された樹林帯の登山道をのんびり(スワヒリ語でポレポレと言います。)と歩きました。

登山第二日目　森林限界を超えヒース帯(低木林)へ。岩場の道を歩きました。

ポーターさん他現地スタッフ(我々登山者12名、添乗員1名、ガイド6名、コック2名、ウエイター2名、ポーター32名、総勢55名のチームでした。)からハクナマタタ(やはりスワヒリ語で問題ない、なんとかなるさの意)と歌と踊りの歓迎を盛大に受けました。もちろん、私も歌って踊りました。

登山第三日目　富士山より高い3,776mを超えました。頭がボーッとしたり、フラフラするような感じです。軽い高山病の症状かもしれません。

登山第四日目　バランコウォール(岩場の難所)の急坂を登りました。疲れが出てきたのか食欲が少なくなってきました。

登山第五日目　キリマンジャロ山頂を正面に眺めながら砂礫の道を歩きアタックキャンプに到着。深夜にはいよいよ山頂に出発します。

登山第六日目　胸を開かないと空気が入ってこない、ストックがないと立っていられない、それこそ一歩、一歩の前進、体が冷えてきました。意識がもうろうとしながらも無事(?)登頂に成功しました。下山後には登頂証明書が発行されました。

最後に・・・『アフリカのタンザニアって赤道近くで暑いんでしょ?』 と思われがちですが、実は割りと涼しく長袖を持って来なかったら確実に後悔します!

日本(特に大宮)よりも快適な気候なので、アフリカに避暑に来たようなものでした。

ついでにもう一言　マサイ族がスマホを持っていたことに驚きました。

(小川 裕雄　記)

やっとキリマンジャロが見えてきた。

キリマンジャロ山頂にて、高度障害も出て呼吸困難の状態。

大会結果報告

第 41 回 埼玉県柔道整復師会柔道大会

平成30年5月27日(日)に深谷ビッグタートルにて「第41回埼玉県柔道整復師会柔道大会」が開催され、本校柔道整復科より8名の学生が参加し、個人戦において次の成績を修めました。

【男子個人戦】
優　勝
Ⅰ部1年 関根　新さん
準優勝
Ⅰ部3年 篠﨑　巧実さん
3位
Ⅰ部2年 加世田　新也さん、Ⅱ部1年 田嶋　秀嘉さん
【女子個人戦】
優　勝　Ⅰ部3年 佐藤　遥菜さん
準優勝　Ⅰ部1年 長濱　穂佳さん
なお、佐藤遥菜さんは今回で大会3連覇を達成しました!!

平成 30 年度さいたま市 青少年柔道選手権北部地区大会結果

7月15日(日)さいたま市の大宮武道館にて「平成30年度さいたま市青少年柔道選手権北部地区大会」が開催され呉竹道場キッズ柔道クラブより1名、本校柔道整復科より8名の生徒が参加しました。結果は次の通りです。

【男子個人戦
高校一般男子無段】
優　勝　Ⅰ部1年
立花　凱馬さん
【女子個人戦　高校一般女子選手権】
優　勝　Ⅰ部3年　佐藤　遥菜さん
【女子個人戦　小学6年女子】
3位　　坂本　葵　さん

第 51 回 (公社) 全国柔道整復学校協会 柔道大会

8月22日(水)に東京武道館にて「平成30年度 第51回公益社団法人 全国柔道整復学校協会柔道大会」が開催され本校柔道整復科より9名の生徒が男子団体戦、女子団体戦、形演舞に参加しました。

男子団体戦は、柔整科1年生の浪江さん、関根さんが2試合とも一本勝ちの活躍でしたが決勝トーナメントには上がれませんでした。女子団体戦でも、柔整科1年生の長濱さんが初めての全国大会の試合で2試合とも一本勝ちの活躍でしたが、惜しくも決勝トーナメントには上がれませんでした。形演舞では関東形競技大会優勝の神山さんが篠崎さんとともに素晴らしい投の形を披露してくれました。

【男子団体戦　３部】
リンク戦
呉竹医療専門学校　2　—　3　信州医療福祉専門学校
呉竹医療専門学校　2　—　3　呉竹鍼灸柔整専門学校
リンク戦で敗退

【女子団体戦　２部】
リンク戦
呉竹医療専門学校 2　—　1　四国医療専門学校
呉竹医療専門学校 2　—　1　赤門鍼灸柔整専門学校
リンク戦で敗退

【形演舞】
講道館投の形
取　神山　誠二(五段)
受　篠崎　巧実(初段)

関東形競技大会優勝報告

平成30年8月5日(日)に千葉県立武道館で、関東形競技大会が行われました。大会に出場した、本校柔道整復科3年生の神山誠二さんが、極の形の部門で見事優勝されました!

優勝した神山さんは、10月21日に講道館で開催される全日本形選手権に出場します。本当におめでとうございます。

キッズ柔道クラブ会員募集

柔道は礼に始まり礼に終わるスポーツです。新しいお友達と柔道に励み、礼儀を学び、みんなで楽しい時間を過ごしませんか。呉竹道場キッズ柔道クラブでは会員を募集しています。

お子様、お知り合いで見学・体験入部(無料)を希望される方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください(電話048-658-0001)。当日の柔道着は当会で用意します。

【場所】　呉竹医療専門学校5階柔道場:
さいたま市大宮区桜木町1-185-1
【曜日】　火・金曜日
(ただし、祝日および休校日はお休みです)
【時間】　午後5時30分から7時30分まで
【対象者】小学校2～6年生
【費用】　●月毎の会費 3,000円
入会時に係る費用
●入会金 2,000円
●日本柔道連盟登録料 1,300円
その他費用が発生するもの
・柔道衣5,225円、ゼッケン代1,575円
(ご自身で購入される場合は不要です)
●スポーツ安全保険料:
【A1】800円、【AW】1,450円(任意保険)

平成29年度　決算報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部

(単位:円)

費　目	予　算	決　算	増減(予算－決算)	備　考
1．前期繰越金額	24,549,686	24,549,686	0	
2．会費	4,620,000	4,590,000	30,000	H29新入会153名
3．預金利息	1,000	249	751	
4．同好会運営費等戻入	0	104,504	-104,504	
収入合計	29,170,686	29,244,439	-73,753	

支出の部

(単位:円)

費　目	予　算	決　算	増減(予算－決算)	備　考
1．運営費	750,000	365,828	384,172	
(1)消耗品費	50,000	0	50,000	
(2)通信費	200,000	60,408	139,592	会報誌送料
(3)印刷費	350,000	264,400	85,600	会報誌印刷代
(4)交通費	80,000	41,020	38,980	会議時交通費
(5)会議費	50,000	0	50,000	
(6)雑費	20,000	0	20,000	
2．活動費	4,480,000	2,780,341	1,699,659	
(1)総会費	900,000	664,492	235,508	パーティー費用・案内ハガキ代
(2)呉竹祭費	1,200,000	1,136,610	63,390	
(3)学校行事協賛金	600,000	245,075	354,925	柔道大会・公開講座
(4)表彰費	150,000	27,000	123,000	呉竹会賞記念品5名
(5)慶弔費	100,000	10,000	90,000	御祝金
(6)学術研究費	350,000	426,483	-76,483	医学会抄録・講演料
(7)同好会補助費	180,000	140,000	40,000	7同好会
(8)図書等寄贈費	1,000,000	130,681	869,319	
次期繰越金	23,940,686	26,098,270	-2,157,584	
支出合計	29,170,686	29,244,439	-73,753	

財産目録 (平成30年3月31日現在)

(単位:円)

項　目	残　高	項　目	残　高
普通預金	30,988,070	前受金(次年度会費)	4,890,000
		次期繰越金	26,098,270
合　　計	30,988,070	合　　計	30,988,270

平成30年度　事業計画

月　日	摘　要	内　容
平成30年 4月1日(日)	入学式(有楽町朝日ホール) 会員名簿作成	会長出席
4月中旬		監事監査
4月29日(日)	理事会の開催 定期総会の開催	役員・担当理事の決定 平成29年度事業報告・会計報告 平成30年度事業計画・予算
	第6回同窓会の開催	パレスホテル大宮
8月22日(水)	全国柔道整復学校協会柔道大会	大会用柔道着寄贈、壮行会の開催
9月下旬	会報「くれたけ」6号発送	
9月23日(日)	公開講座	
10月14日(日)	呉竹祭の開催	会長、担当理事出席
	理事会の開催	事業執行状況・計画の追加変更等 会報等の調整 次年度計画の策定方針
10月19日(金)	呉竹医学会協賛(横浜校開催)	会長出席、抄録の印刷
10月21日(日)	公開講座	
11月23日(金祝)	公開講座	
12月16日(日)	理事会の開催	
平成31年 1月27日(日)	公開講座	
3月上旬	会報「くれたけ」7号発送	
3月14日(木)	卒業式	会長、副会長出席
3月16日(土)	理事会の開催	平成30年度　事業報告案・決算案 平成31年度　事業計画案・予算案

OB・OGの皆様へ

呉竹医療専門学校は在校生だけでなく卒業生のフォローもしております。学校の玄関を入ると私たちがお待ちしています。どうぞいつでも母校をお尋ねください。秋は学園祭や医学会、公開講座などが催されます。ご家族やご友人をお誘いあわせの上お越しください。

写真後列右より…
権田事務長／小学校より始めた剣道を今でも続けており、剣道7段の腕前です。
平山主任／事務長と同じく、開校時より勤務しています。猫とビールを愛する優しきお姉様。
朝倉事務員／野球をずっとやっていました。今でも休日は草野球のチームでやっていますよ。
千葉事務員／前職は保育士をしていました。「いつも笑顔で」を心がけています。
前列右から…
柳田事務員／入職して7年が経ちました。呉竹会の担当を致しております。

新任紹介

川崎事務員

こんにちは、今期より横浜校から異動して参りました川崎明子と申します。就職担当として、求人の企業様と就職希望者とのより良い出会いの場をセッティングしていきたいと存じます。前任担当者の佐久間同様、よろしくお願い致します。

ホームページにも掲載いたしておりますが、本校では1年次から始まる計画的なサポートで、生徒一人一人の就職を応援しています。3年次には月1回程度、企業を本校にお招きした個別就職相談会や20社程度の企業が集まる就職相談会などを開催し、採用担当者様との面談の機会を設けています。

なお、求人のお申込には登録が必要です。詳しくはHPに載っていますが、何なりとご相談くださいませ。来校の際にはお手数ですが事前にご一報くださいませ。

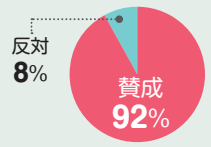
稲山事務員

押忍！本年度入職しました稲山陽太です。前職は学習塾の職員で小・中学生の受験指導をしていました。東洋大学文学部教育学科卒で、中・高の社会科の教員免許を持っています。在学中は体育会空手部に入っていました。糸東流の弐段です。体力勝負で頑張ります。最近ジャワ原人に似ているからと言うことでゲンちゃんて呼ばれてます。押忍！

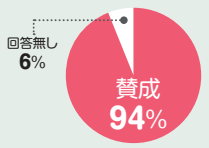
呉竹会アンケート結果の報告

平成30年度同窓会において、本校理事会での検討事項について、会員の皆様にアンケートを行いました。ご協力頂いた皆様は誠にありがとうございます。呉竹会では本結果を検討し、今後の運営に生かしてまいります。アンケートの集計結果は次のとおりです。

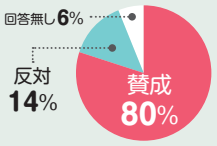
1 在校生の代表者等を理事会に招集し意見を聴取する



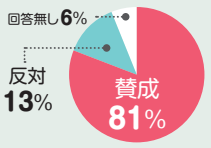
2 卒業生に対して本校の施設を貸し出す



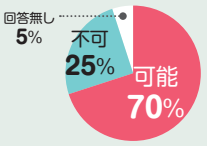
3 卒業生に対する褒賞制度の設置について



4 会報紙へ会員が有料広告掲載できるようにする



5 就職先・雇用主へのインタビューを行えるか



6 国家資格を生かした活動で表彰されたことがあるか

※**賛成**:「賛成」、「どちらかと言えば賛成」の合計
反対:「反対」、「どちらかと言えば反対」の合計

編集後記

今年度の呉竹会理事会・定期総会において、会報紙の発行回数を年2回に増やすことが決定しました。これからは半年に1回のペースで、より身近な最新情報をお届けしてまいります。

さらに今回からは心機一転、より楽しい紙面作りを目指し、大幅なリニューアルを図りました。今までも多くの皆様にご愛顧頂いておりましたが、また雰囲気の違う、新しい会報紙を受け入れて頂ければ幸いです。次回以降も記事を募集しておりますので、ご提供頂ける方は事務局までご一報ください。

最後になりましたが、会報紙の発刊にご協力頂きました多くの会員・関係者の皆様に、この場を借りてあらためて御礼申し上げます。

事務局　柳田　明彦

卒業生記事募集のお知らせ

呉竹会会報誌では、次回会報紙に掲載する卒業生の方からの記事を募集しております。
ご自身の開業や就職に関するご報告、在校生や卒業生に伝えたいこと、その他最近あった内容など、何でも結構です。記事の提供や、取材のご希望などございましたら、呉竹会事務局までご連絡ください。

【ご連絡先】

呉竹会事務局　担当　柳田 明彦　〒330-0854　埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1
TEL 048-658-0001　FAX 048-658-0005　yanagida@kuretake.ac.jp

ご連絡の際はご自身の氏名・卒業学科・連絡先を明記の上、「呉竹会会報」に関する内容であることが分かるようにお送りください。